

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 楽園

## 目標達成計画書

作成日: 平成 30 年 12 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族の事情により、面会の頻度や関わり方等にも差があるため、コミュニケーションを取る事が難しく、家族の意見をホーム運営に反映しにくい場合がある。家族との関係の構築を意識し、家族とホームが共に利用者を支える関係作りに取り組んでいく。	1階のデイサービスと協力して、今以上に訪問し易い雰囲気作りに取り組む事と、行事を兼ねた家族交流会を開催し、家族同士の交流に繋げ、皆でホームや利用者の事を考える機会を設ける。	12ヶ月
2		これからのグループホームのあり方について	毎年のように法律、法令が変わる中、今後、ホームが進歩、発展していくために、長期、中期、短期の目標を立て、職員間の意思の統一を図っていく。	これからのグループホームの在り方を意識した具体的な取り組みとして、人材の確保、育成に焦点を当て、質の高い職員と共に、「楽園」らしさを守り、長く働ける職場環境作りに取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。